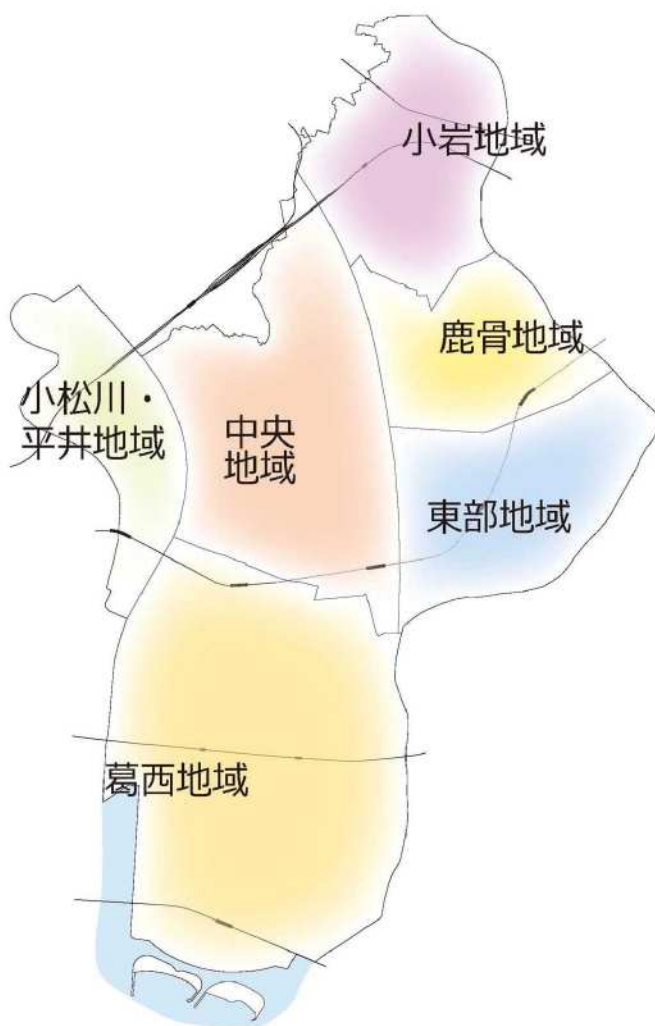


第4章 江戸川らしさを育てる景観まちづくり

第1節 大景観区 ～多様な江戸川らしさのある6つの地域～

本区には地域ごとに異なる多様な江戸川らしさがあります。それら地域ごとの特色を活かした景観まちづくりを進めるため、地勢的条件や市街地形成の歩み、これまで培われてきたコミュニティの状況を踏まえ、6つの事務所管轄区域を大きな景観のまとまりとして「大景観区」を設定します。

ここでは、大景観区毎に景観まちづくりのテーマ、方針、資源図として、多様な江戸川らしさを紹介します。



旧中川と荒川に囲まれた、新旧の
まちなみが共存する小松川・平井地域

2本のせせらぎが暮らしを支える、
区を中心としての中央地域

新しさの中に、海辺・川辺のまち
の歴史と文化が息づく葛西地域

古い歴史の中に、暮らしの温もりと
にぎわいがある小岩地域

小松菜や花卉生産の拠点として、
暮らしの文化が育つ鹿骨地域

旧江戸川の自然堤防と親水緑道による
伸びやかな風景が広がる東部地域

小松川・平井地域

(1) 景観まちづくりのテーマ

旧中川と荒川に囲まれた、新旧のまちなみが共存する小松川・平井地域

小松川・平井地域は、荒川、旧中川の水辺に囲まれた地域であり、「旧中川と荒川に囲まれた、新旧のまちなみが共存する小松川・平井地域」として、景観まちづくりを進めます。

●小松川千本桜や都立大島小松川公園を中心に、中高層のまちなみが広がる小松川

市街地再開発事業により、小松川防災拠点として大規模団地、工業地、大規模公園等が整備され、近代的なまちに生まれ変わりました。また、花の名所となっている小松川千本桜が整備されるなど、水辺に囲まれた緑豊かなまちなみが形成されています。



小松川千本桜
(小松川一丁目)

●平井駅周辺の歴史ある商店街を中心に、歴史的資源が点在する平井

区内でも早い時期から都市化が進んだ地域で、平井駅周辺の商店街を中心に発展したまちなみが形成されています。また、平井聖天や平井の渡し、平井一丁目付近の寺社の集積地など、歴史を感じる資源が点在しています。



平井聖天燈明寺
(平井六丁目)

(2) 景観まちづくりの方針

1) 親水空間を活かした楽しさあふれる水と緑の景観

- ・ 空と水辺が一体となった広大なオープンスペースを活かし、多様な動植物が生息する荒川・中川の自然のパノラマ景観を守ります。
- ・ 開放感あふれる空間の中でレクリエーションを楽しみ、多世代が憩う都立大島小松川公園や荒川河川敷の景観を守り育てます。
- ・ 小松川千本桜を地域が一体となって保全・育成し、花の名所として区内外の人々が楽しめる景観を育てます。
- ・ 荒川・中川、旧中川により、周囲を親水空間に囲まれた特性を活かし、四季を通じて人々が集い、親しむ水と緑のネットワークを拡充します。



荒川堤防上の健康の道
(小松川一丁目付近)

2) 水辺の歴史・文化を今に伝える景観

- ・ 平井聖天燈明寺やその周辺に点在する寺社や平井の渡し跡などを活かし、歴史を感じる景観まちづくりを進めます。
- ・ 平井一丁目付近の寺社集積地の歴史的・文化的資源を景観まちづくりに活かします。
- ・ 荒川と旧中川の合流地点周辺に点在する逆井の渡し跡や旧小松川閘門など、水とともに発展してきた本区の歴史を伝える資源を景観まちづくりに活かします。
- ・ 戦火の中で焼け残った旧江戸川区文書庫を、平和の尊さを後世に伝える貴重な資源として保全し、景観まちづくりに活かします。



最勝寺(目黄神社)
(平井一丁目)



旧江戸川区文書庫
(小松川三丁目)

3) 新しさと歴史が調和するまちなみの景観

- ・ 小松川地区では、防災拠点として生まれ変わった緑豊かな新しいまちなみの景観を育てます。
- ・ 平井駅や東大島駅周辺は、地域の玄関口として、にぎわいの景観を育てます。
- ・ JR 総武本線や都営地下鉄新宿線の車窓からの景観を意識したまちなみをつくります。
- ・ 蔵前橋通り、京葉道路、補助120号線など、本区の顔として風格ある幹線道路のまちなみの景観を整えます。
- ・ 多くの人が集まる小松川さくらホールや小松川事務所などの公共施設を、文化を発信する拠点として景観まちづくりに活かします。
- ・ 川を通じて多くの人が親しめる地域のランドマークとして荒川ロックゲートを活かします。



小松川大規模団地のまちなみ
(小松川二丁目)

4) 暮らしの中で育まれるにぎわいの景観

- ・ 荒川堤防の小松川千本桜まつりをはじめ、旧中川の灯籠流し、平井駅前の正月用花の展示即売会など、四季を感じるイベントや催しによる景観を育てます。
- ・ 平井駅を中心に南北に延びる平井駅通り沿道や、団地内などの商店街では、安心して歩いて楽しめるにぎわいの景観を育てます。
- ・ テクノタウン小松川など、地域産業のある景観を大切にします。

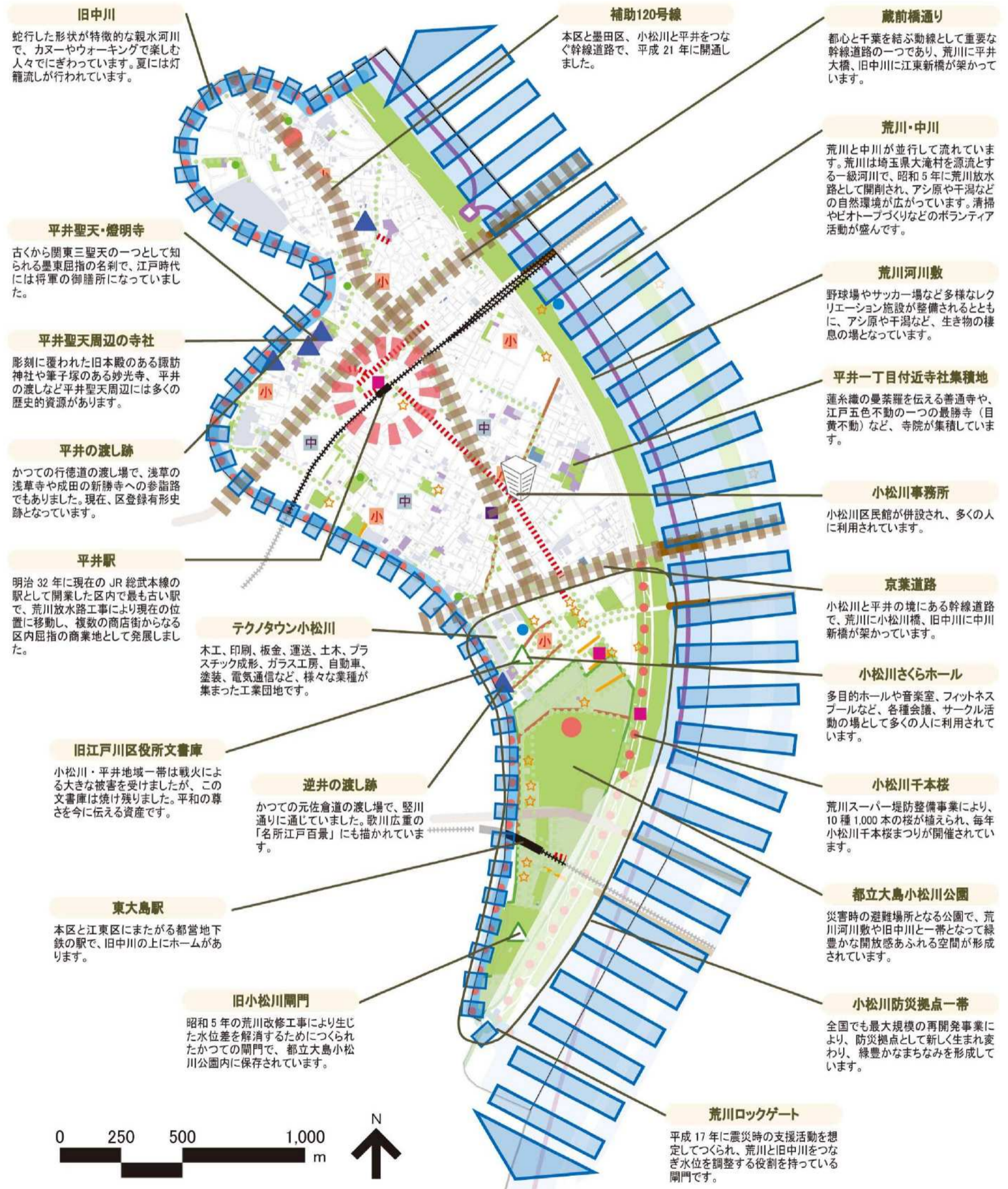


平井駅南口商店街のまちなみ
(平井三丁目)



旧中川の灯籠流し
(ふれあい橋付近)

(3) 景観まちづくり資源図



中央地域

(1) 景観まちづくりのテーマ

2本のせせらぎが暮らしを支える、区を中心としての中央地域

中央地域は、荒川と新中川に挟まれた新大橋通り以北の地域で、「2本のせせらぎが暮らしを支える、区を中心としての中央地域」として、景観まちづくりを進めます。

●小松川境川親水公園を軸に、商業や寺社の集積するまちなみを持つ松島・東小松川

地域の中心に小松川境川親水公園が流れ、その沿線に新小岩駅(葛飾区)から広がる商業のまちなみや、寺社が集積するまちなみが形成されています。



小松川境川親水公園
(松島一丁目付近)

●一之江境川親水公園と環七通りを中心に、農が点在する水と緑豊かな松本・大杉・一之江

一之江境川親水公園を中心に、戸建ての住宅地の中に農地が点在する景観が残っています。また、中央部には環七通りがあり、沿道に中高層建物が並ぶまちなみが形成されています。



一之江境川親水公園
(一之江六丁目付近)

●区役所や図書館などの公共施設、工場や商店と住宅地が共存する中央・松江

区役所や図書館などの公共施設が集積し、その周辺は、区の主要な工業集積地となっています。近年では集合住宅への転換が多く、住工が混在する特色あるまちなみが形成されています。



江戸川区役所
(中央一丁目)

(2) 景観まちづくりの方針

1) 2本の親水公園を軸とした水と緑の景観

- ・小松川境川親水公園と一之江境川親水公園を軸とした親水空間と、桜並木のある原さくら通りなどの点在する花の名所などの緑の拠点をつなげ、人々が集い、親しめる水と緑のネットワークを拡充します。
- ・空と河川が一体となった、荒川・中川、新中川の自然のパノラマ景観を守ります。
- ・豊かな生物の生息環境を保全し、多世代が憩う中堤や河川敷の景観を守り育てます。



荒川・中川の中堤
(松島一丁目付近)

2) かつての人々の往来や暮らしを感じる歴史・文化の景観

- ・ 東小松川の寺社集積地や香取神社などの小松川境川親水公園沿線の歴史的資源を活かした景観を守り育てます。
- ・ 寺社や農地、大木、屋敷林、仕立てた樹木などを持つ民家、農地など、本区の原風景と言える歴史的・文化的景観が残る一之江境川親水公園沿線の景観を守り育てます。
- ・ かつての人々が往来し、にぎわった歴史を今に伝えるため、今井街道(行徳道)、千葉街道(元佐倉道)、五分一通り(元佐倉道)、四股(行徳道と元佐倉道の交差点)などの旧道の歴史を活かした景観まちづくりを進めます。



香取神社(間々井の宮)
(中央四丁目)



五分一通りの民家
(松島一丁目)



工場が集積するまちなみ
(松江四丁目付近)



松島の商業が集積する
まちなみ(松島三丁目付近)

3) 職住近接の商工業が調和するまちなみの景観

- ・ 環七通りを挟んで新しいまちなみと農や屋敷林が残るまちなみが共存する一之江駅周辺を、まちの玄関口として、人々が交流するにぎわいある景観を育てます。
- ・ 新小岩駅(葛飾区)をから広がる松島の商業地を活かし、にぎわいある景観を育てます。
- ・ 松江・中央の工場の集積地では、周辺の住宅とこれらの町工場が調和したまちなみの景観を育てます。
- ・ 松本・大杉・一之江の農の集積地では、農が点在するゆとりあるまちなみの景観を育てます。
- ・ 区役所周辺のグリーンパレスや総合文化センター・図書館などの文化施設集積地では、小松川境川親水公園と一体となった、文化を発信する拠点として景観まちづくりに活かします。
- ・ JR 総武本線の車窓からの景観を意識したまちなみをつくります。
- ・ 船堀街道、京葉道路、環七通りなど、本区の顔として風格ある幹線道路のまちなみの景観を整えます。
- ・ 新中川に架けられた区内の東西を結ぶ辰巳新橋、大杉橋、明和橋などの橋梁を、地域のランドマークとして景観まちづくりに活かします。

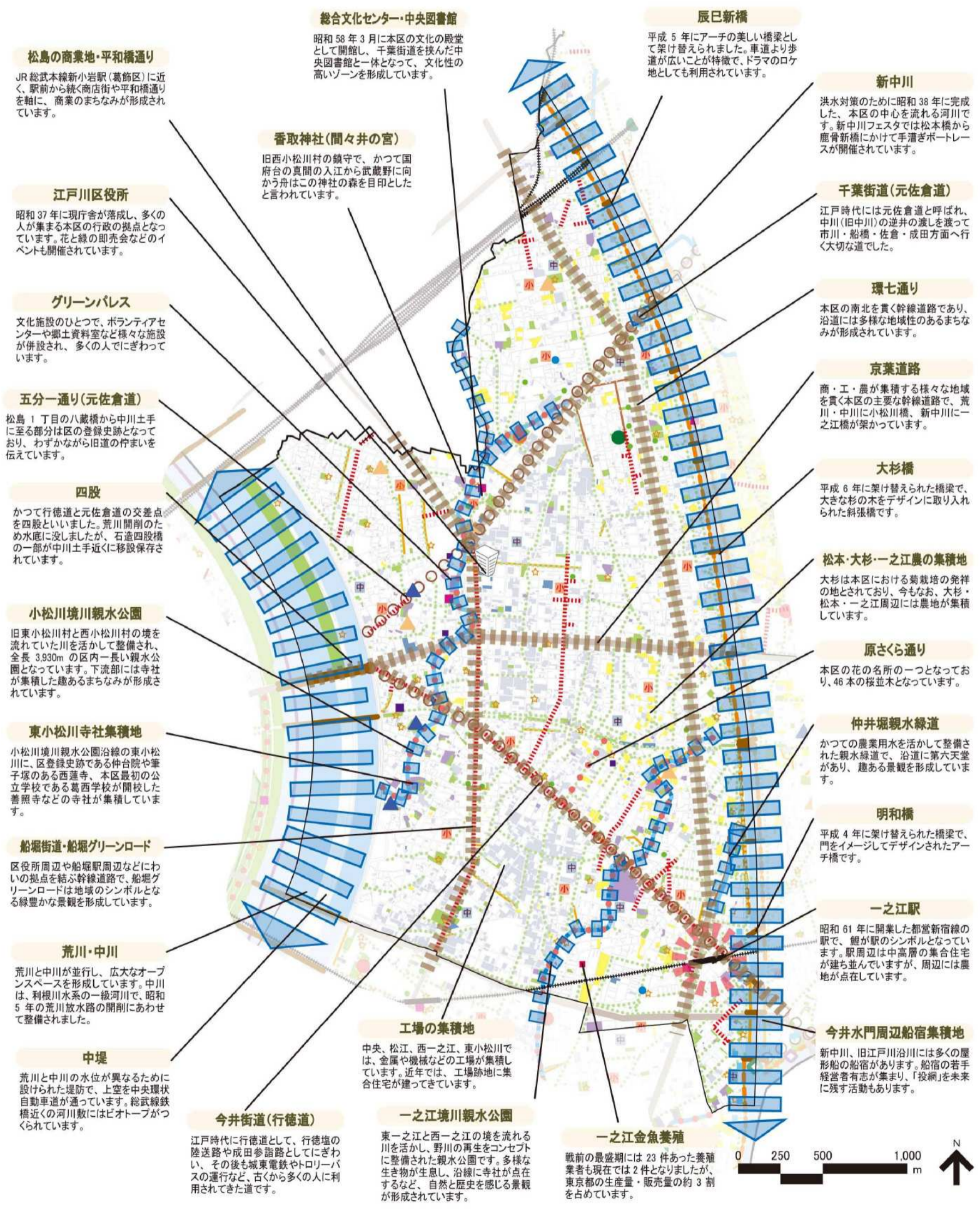


新中川フェスタ
(松本二丁目・付近)

4) 人々が集い多様な文化が生まれる景観

- ・ 手漕ぎボートレースが行われる新中川フェスタや、総合文化センターでの江戸川区特産バラ品評展示会、江戸川区役所での花と緑の即売会など、四季を通じたイベントによるにぎわいある景観を育てます。
- ・ 一之江の金魚養殖、今井水門周辺の屋形船集積地など、地域産業を景観まちづくりに活かします。

(3) 景観まちづくり資源図



葛西地域

(1) 景観まちづくりのテーマ

新しさの中に、海辺・川辺のまちの歴史と文化が息づく葛西地域

葛西地域は、海を臨む新川以南の地域で、「新しさの中に、海辺・川辺のまちの歴史と文化が息づく葛西地域」として、景観まちづくりを進めます。

●新川・親水公園沿線の落ち着きと船堀駅のにぎわいが共存する船堀・二之江

都営地下鉄新宿線の船堀駅周辺に商業施設などの中高層の建物が建ち並ぶまちなみと、一之江境川親水公園、古川親水公園を中心に、緑豊かな落ち着きあるまちなみが形成されています。



金魚のモチーフのある船堀駅
(船堀三丁目)

●東西線を軸に大規模公園と親水緑道による、多様な水と緑が楽しめる宇喜田・葛西

主に江戸時代に新田開発が進んだ地域で、現在は都立宇喜田公園・行船公園や総合レクリエーション公園を中心に、戸建て住宅と集合住宅が混在するまちなみとなっており、にぎわいの拠点として、西葛西駅と葛西駅があります。



行船公園(北葛西三丁目)

●新しく生まれた海を臨むまちとして、豊かな水と緑が広がる清新町・臨海町

葛西沖開発土地区画整理事業の海面埋め立てにより造成された地域で、高層の団地群や流通業務団地、大規模公園が建設され、親水公園や街路樹など豊かな水と緑が計画的に配置されたまちなみが形成されています。



葛西臨海公園
(臨海町六丁目)

(2) 景観まちづくりの方針

1) 海・河川・緑道が一体となった水と緑の景観

- ・荒川・中川、旧江戸川、臨海の空と海、河川が一体となり、多様な生物が生息する自然のパノラマを活かします。
- ・都立宇喜田公園・行船公園、都立葛西臨海公園・葛西海浜公園、総合レクリエーション公園など、都市の中で緑に囲まれた開放感あふれる貴重な空間を活かし、多世代が憩う景観を守り育てます。
- ・海、大河川、親水公園、親水緑道などの様々な水辺や、街路樹や緑道、大規模公園や花の名所など、豊かな水と緑の環境を活かし、四季を通じて楽しめるネットワークを拡充します。



葛西親水四季の道
(西葛西八丁目)

2) 海辺のまちとして発展した歴史を感じる景観

- ・ 漁業や海苔生産など、かつての葛西沖で営まれた漁村としての歴史を活かします。
- ・ 江戸と行徳を結ぶ水運の大動脈として利用された新川の歴史を活かした江戸情緒のある景観まちづくりを進めます。
- ・ 寺社が集積する東葛西二丁目付近や古川親水公園沿線の歴史的・文化的資源を活かします。
- ・ 水田や蓮田が広がっていた時代の人々の生活を支えてきた陣屋橋通りや新田仲町通りなどの旧道の歴史を活かします。



真蔵院(雷の大般若)
(東葛西四丁目)



大規模団地のまちなみ
(清新町一丁目)



船堀街道・船堀グリーンロード
(松江五丁目付近)

3) 整ったまちに中高層住宅の調和のとれたまちなみの景観

- ・ 船堀駅、西葛西駅、葛西駅、葛西臨海公園駅では、地域の玄関口として駅周辺のにぎわいの景観を育てます。
- ・ なぎさニュータウン、清新町・臨海町など、緑豊かでゆとりのある大規模団地の景観を活かします。
- ・ 都営地下鉄新宿線、東京メトロ東西線、JR 京葉線の車窓からの景観を意識したまちなみをつくります。
- ・ 環七通り、葛西橋通り、新大橋通り、放射 16 号線、船堀街道など、本区の顔として、風格あるまちなみを整えます。
- ・ 多くの人が集まるタワーホール船堀や葛西事務所などの公共施設を、文化を発信する拠点として景観まちづくりに活かします。



総合レクリエーション公園
なぎさ公園(南葛西七丁目)

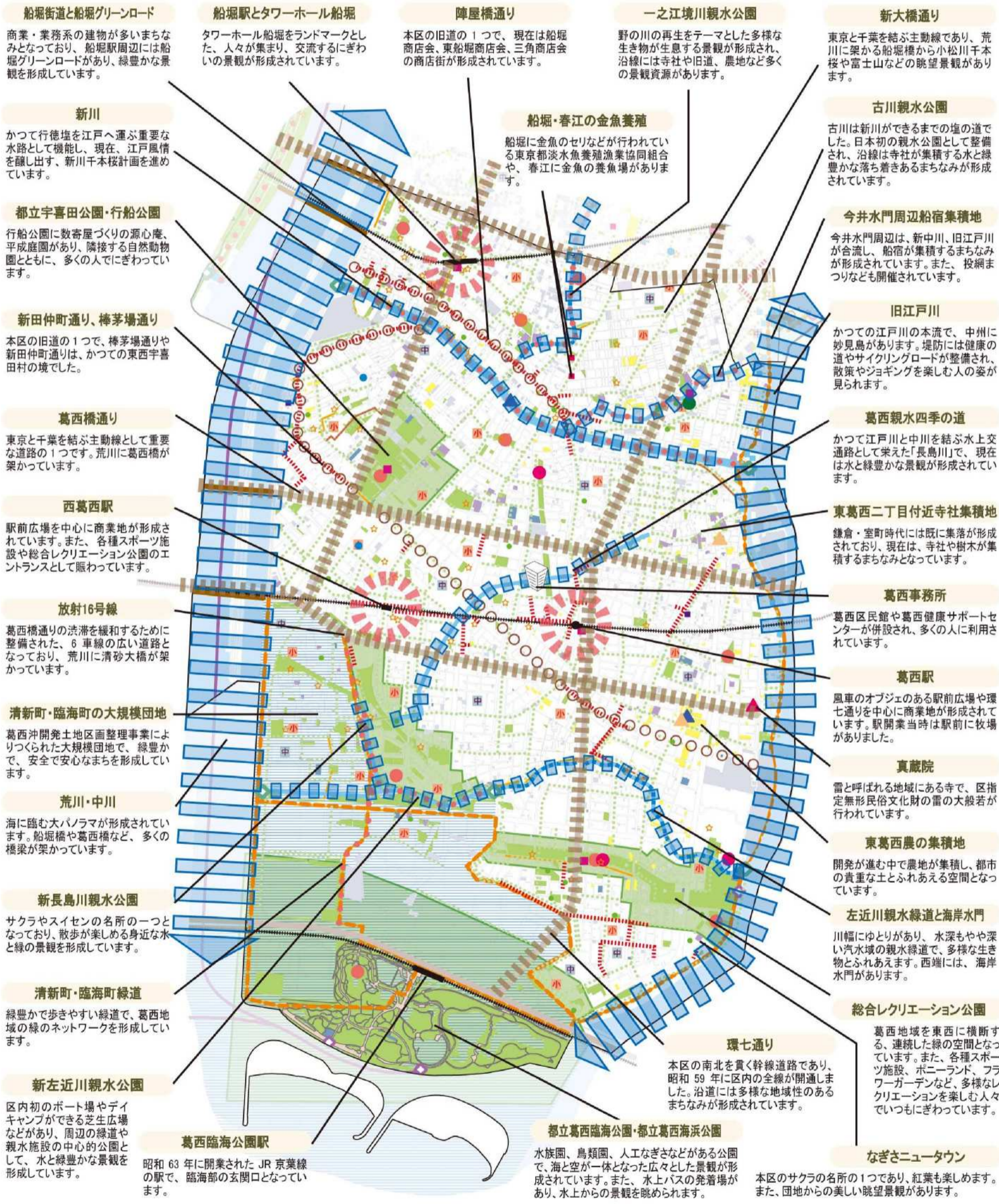
4) 若さと活気にあふれた躍動感ある景観

- ・ バラやサクラ、ハーブなど花を通じたイベントにより、人が楽しみ、交流するにぎわいの景観を拡充します。
- ・ 駅周辺だけでなく、団地内や旧道沿い、幹線道路沿いなどの商店街では、人が集まり、交流する、にぎわいのある景観形成を進めます。
- ・ 船堀の金魚養殖、今井水門周辺の船宿集積地など、地域ならではの産業を景観まちづくりに活かします。



東京都淡水魚養殖漁業協同組合
(船堀七丁目)

(3) 景観まちづくり資源図



小岩地域

(1) 景観まちづくりのテーマ

古い歴史の中に、暮らしの温もりとにぎわいがある小岩地域

小岩地域は、古くから人が住み着いた地域で、「古い歴史の中に、暮らしの温もりとにぎわいがある小岩地域」として、景観まちづくりを進めます。

●上小岩遺跡や小岩市川の渡し、御番所町跡などの歴史がある北小岩

柴又街道から江戸川、JR 総武本線以北の地域で、上小岩親水緑道などの親水緑道が整備され、水と緑豊かな良好な住環境がある地域です。遺跡や渡し跡、旧道などの多様な歴史があります。



上小岩遺跡発掘調査記念碑
(北小岩六丁目)

●蔵前橋通りを軸に、低層の住宅地が広がる西小岩

新中川から柴又街道の間の、JR 総武本線以北の葛飾区と隣接する地域で、小岩駅の北口としての拠点と蔵前橋通りの軸をもち、その周辺は住宅地が広がるまちなみが形成されています。



蔵前橋通り(西小岩一・四丁目)

●小岩駅南口を中心とした区内一の商店街と親しみある路地のある南小岩

新中川から柴又街道の間の JR 総武本線以南の地域で、駅南口を中心とした区内一の商店街を形成しています。その周辺は露地園芸や井戸端会議などのコミュニティの景観が形成されています。



小岩フラワーロード
(南小岩六・七丁目)

●善養寺・影向の松をシンボルとした落ち着いたあるまちなみの東小岩

柴又街道から江戸川の間、JR 総武本線以南の地域で、農地が点在する低層の住宅地のまちなみが形成されています。善養寺と影向の松がまちのシンボルとして多くの人に親しまれています。



善養寺(東小岩二丁目)

(2) 景観まちづくりの方針

1) 大河川とまちなかの緑がつながる水と緑の景観

- ・江戸川のオープンスペースや対岸の国府台の緑と一体となった広大な水と緑、新中川の空と水が一体となった眺望を活かした、自然のパノラマ景観を保全します。
- ・江戸川河川敷の多様なレクリエーションを楽しむ人々でにぎわう水と緑の景観を守り育てます。
- ・多くのボランティアにより育まれた小岩菖蒲園をより魅力的な花の名所として育てます。



小岩菖蒲園
(北小岩四丁目付近)

- 江戸川や新中川、上小岩親水緑道、西小岩親水緑道、下小岩親水緑道やかつての用水路跡を活用した緑道をつなぎ、人々が集い、親しめる水と緑のネットワークを拡充します。

2) 約1800年に及ぶ小岩の記憶を活かした景観

- 上小岩遺跡など、区内ではじめて人が住み着いたと言われる小岩の古い歴史を活かした景観まちづくりを進めます。
- 房総と江戸を結ぶ江戸川を渡る小岩市川の渡し跡とその付近の御番所町跡周辺の資源を活かし、歴史を感じる景観づくりを進めます。
- かつて人々が往来し、にぎわった千葉街道(元佐倉道)、篠崎街道(岩槻道)、親水さくらかいどう(佐倉街道)、一里塚(元佐倉道と岩槻道との交差点)などの旧道に関する資源を活かし、歴史を今に伝える景観まちづくりを進めます。
- 善養寺や影向の松をはじめ、点在する寺社や石碑、無形民俗文化財等の歴史的・文化的資源を活かした景観まちづくりを進めます。



江戸川河川敷
(北小岩七丁目付近)



かつての御番所町周辺のまちなみ
(北小岩三丁目付近)

3) 閑静と親しみを活かしたまちなみの景観

- 小岩駅、京成小岩駅や江戸川駅周辺など、まちなみの顔となるにぎわいのある景観をつくります。
- 地域の人々が露地園芸や井戸端会議を楽しむ、親しみある景観を活かします。
- JR 総武本線、京成電鉄京成本線の車窓からの景観を意識したまちなみをつくります。
- 蔵前橋通り、千葉街道、柴又街道など区の顔として風格ある幹線道路のまちなみを整えます。
- 多くの人が集まる小岩アーバンプラザや小岩事務所は、文化の発信拠点としてにぎわいのある景観をつくります。
- 新中川に架けられた区内の東西を結ぶ重要な結節点となっている辰巳新橋などの橋梁を、地域のランドマークとして景観まちづくりに活かします。



上小岩親水緑道沿いの住宅地
(北小岩六丁目)



新中川の辰巳新橋
(南小岩六丁目)

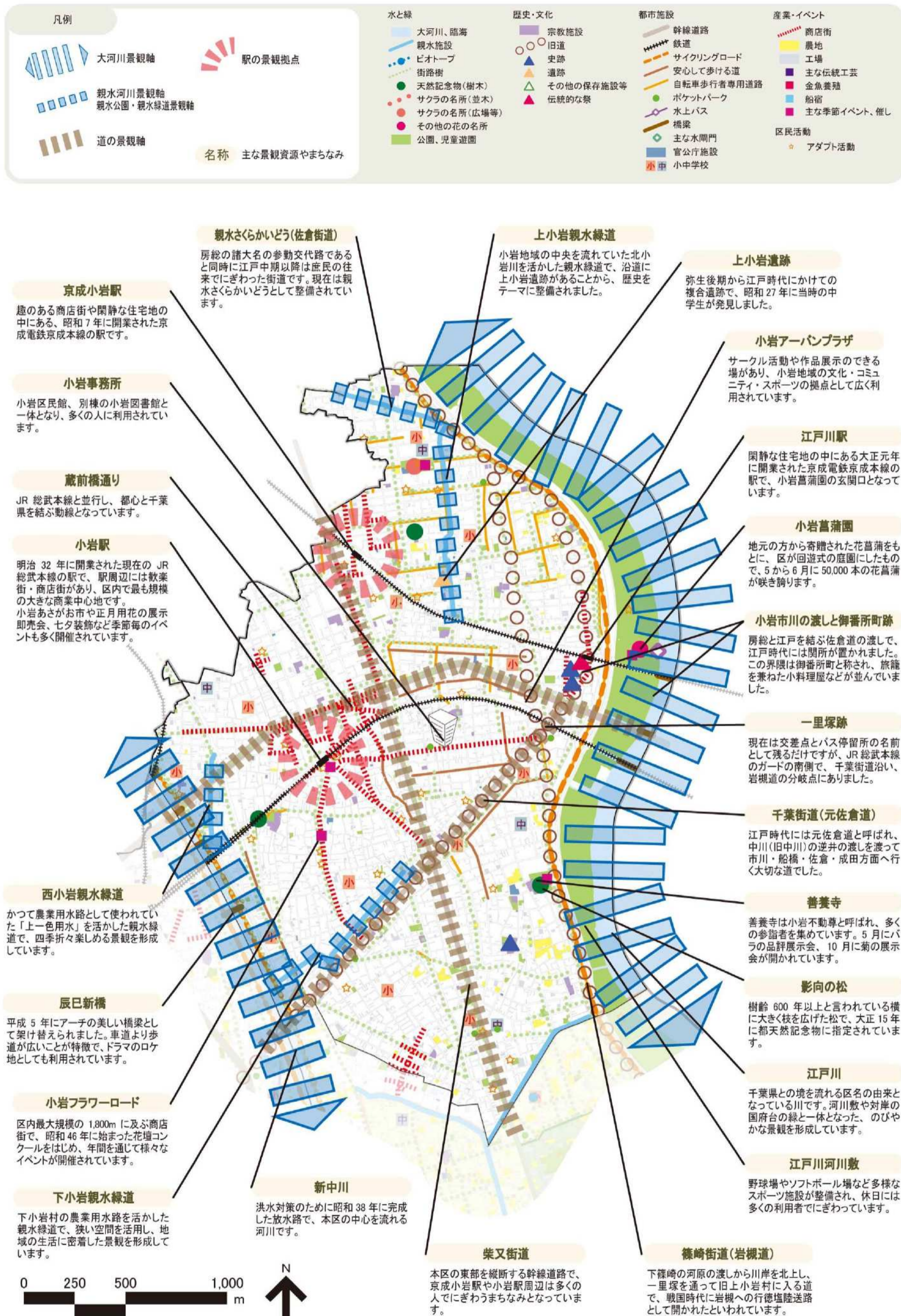
4) 個性ある魅力的な商店によるにぎわいを生み出す景観

- 小岩フラワーロード花壇コンクールや、小岩菖蒲園まつり、善養寺影向菊花大会など、花を通じたにぎわいある景観まちづくりを進めます。
- 駅周辺などの身近な商店街は、人が集まり、交流する、にぎわいのある景観形成を進めます。



昭和通り商店街
(南小岩七・八丁目)

(3) 景観まちづくり資源図



鹿骨地域

(1) 景観まちづくりのテーマ

小松菜や花卉生産の拠点として、暮らしの文化が育つ鹿骨地域

鹿骨地域は、新中川より東から江戸川までの、小岩地域と東部地域に挟まれた地域で、「小松菜や花卉生産の拠点として、暮らしの文化が育つ鹿骨地域」として、景観まちづくりを進めます。

●農の文化の発信拠点として、伸びやかなまちなみが広がる鹿骨

昭和4年に現在の東京都農林総合研究センターが建設され、この周辺は本区の農業振興の拠点となり、今も周辺には花卉や小松菜を栽培する農地が集積するほか、生垣や樹木が植えられている昔ながらの農家住宅が多く分布しています。



東京都農林総合研究センター
江戸川分場(鹿骨一丁目)

●都立篠崎公園を中心とした緑豊かなまちなみと篠崎駅のにぎわいが共存する篠崎

広大なスケールを持つ都立篠崎公園や江戸川河川敷、趣のある浅間神社などが一体となった緑豊かなまちなみと、しのぎき文化プラザ、江戸川総合人生大学や子ども未来館など篠崎駅周辺のにぎわいがあります。



しのぎき文化プラザ
(篠崎町七丁目)

(2) 景観まちづくりの方針

1) 花を活かした彩りある水と緑の景観

- ・ 空と河川が一体となった江戸川や新中川の自然のパノラマ景観を活かします。
- ・ ウォーキングや野球などのレクリエーションや、区民まつりや花火大会などのイベントや催しなど多世代が憩う都立篠崎公園や江戸川河川敷の景観を守り育てます。
- ・ 都立篠崎公園、浅間神社、江戸川が一体となって、緑豊かな景観を守り、育てます。
- ・ 江戸川や新中川、親水緑道や街路樹、都立篠崎公園や農の集積地などの緑の拠点を活かし、人々が集い親しむ水と緑のネットワークを拡充します。



サクラの名所となっている
都立篠崎公園(上篠崎一丁目)



鹿骨親水緑道
(鹿骨三・四丁目)

2) 鹿骨の地が育んできた歴史・文化を感じる景観

- ・「せんげんさまの森」として親しまれている浅間神社とその周辺の都立篠崎公園や江戸川河川敷と一体となった歴史を感じる景観を守り、育てます。
- ・戦国時代に岩槻への行徳塩の陸送路として開かれたという篠崎街道(岩槻道)などの旧道の歴史を活かします。
- ・旧鹿骨村の鎮守でマタギ建て行事が行われている鹿島神社、鹿骨地名の伝説の地である鹿見塚^{ししみづか}など、寺社や石碑、風俗習慣等の資源を活かします。



鹿島神社
(鹿骨四丁目)



農地が点在するまちなみ
(新堀一丁目付近)

3) 農が点在する落ち着いたまちなみの景観

- ・地域の玄関口として、人々が交流するにぎわいある篠崎駅周辺のまちなみを育てます。
- ・花卉栽培や野菜生産の農地が多く集積している東京都農林総合研究センター江戸川分場及び鹿骨事務所周辺を活かし、緑豊かでのどかな雰囲気を大切にした景観まちづくりを進めます。
- ・京葉道路や柴又街道など、区の顔として風格ある幹線道路のまちなみを整えます。
- ・多くの人が集まる鹿骨事務所や篠崎駅の複合施設は、文化の発信拠点としてにぎわいのある景観をつくります。
- ・区内の東西を結ぶ重要な結節点となっている新中川に架けられた大杉橋などの橋梁を、地域のランドマークとして景観まちづくりに活かします。



地域のランドマーク大杉橋
(鹿骨一丁目・大杉四丁目)



花卉栽培が盛んな鹿骨

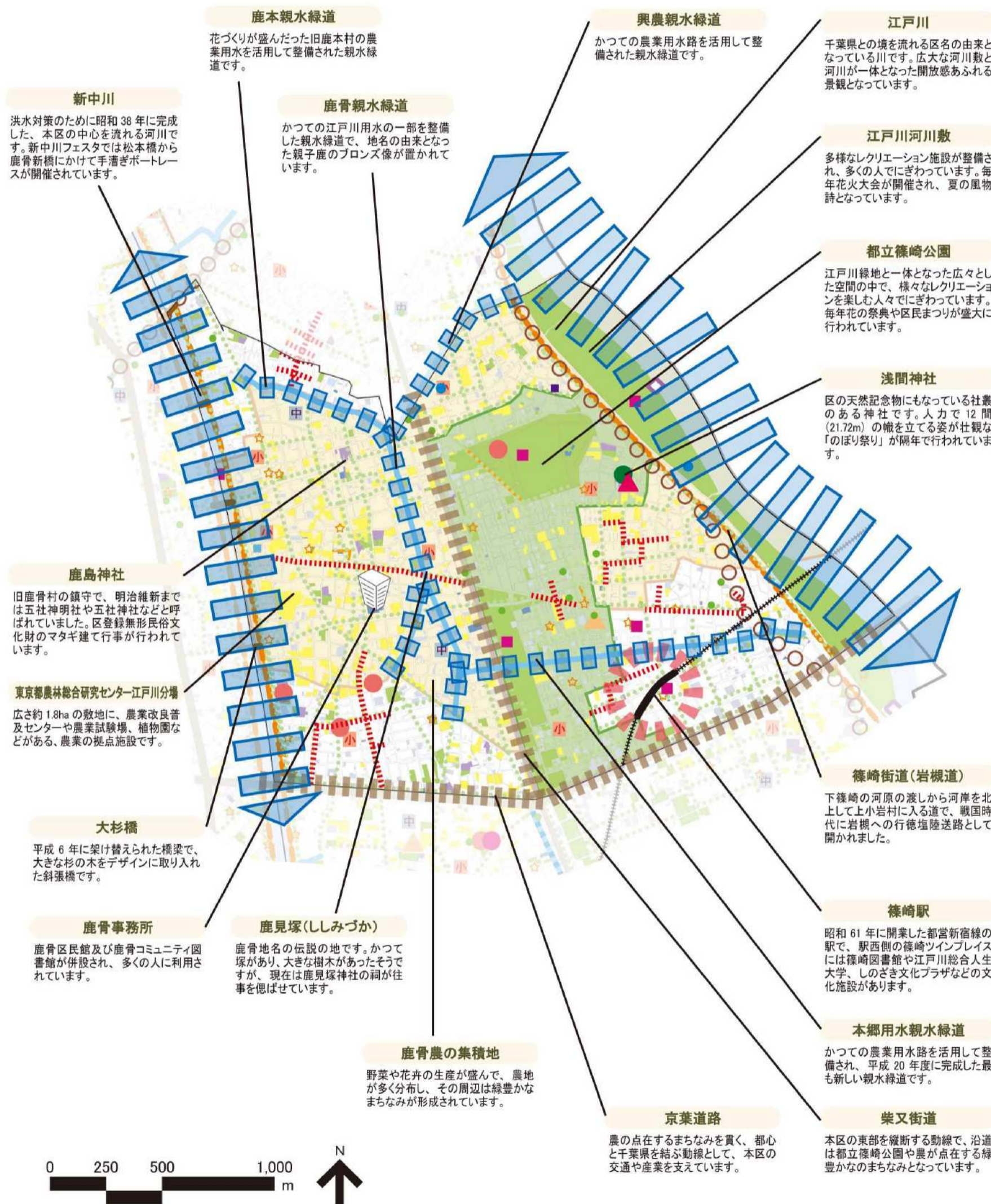
4) 四季を通じて人々が集いふれあう景観

- ・篠崎公園における区民まつり、江戸川河川敷の花火大会、新中川でのレガッタなど、水辺のイベントを活かし、にぎわいある景観まちづくりを進めます。
- ・駅周辺だけでなく、道路沿いなどの商店街では、人が集まり、交流する、にぎわいのある景観形成を進めます。
- ・江戸時代より名産となっていた小松菜の栽培や、大杉や瑞江でも栽培されてた花卉栽培など、地域産業を活かした景観まちづくりを進めます。



江戸川花火大会
(上篠崎一丁目付近)

(3) 景観まちづくり資源図



東部地域

(1) 景観まちづくりのテーマ

旧江戸川の自然堤防と親水緑道による、伸びやかな風景が広がる東部地域

東部地域は、新中川と旧江戸川に挟まれた京葉道路以南の地域で、「旧江戸川の自然堤防と親水緑道が支える、伸びやかな風景が広がる東部地域」として、景観まちづくりを進めます。

●瑞江駅のにぎわいと、名主屋敷や寺社などの歴史を感じる瑞江・春江

新しいまちなみの中に、瑞江駅を中心としたにぎわいと、安永年間に再建された姿を残す一之江名主屋敷や、歴代の歌舞伎役者が眠る大雲寺、江戸川水閘門周辺の桜並木など歴史を感じる資源が多く残っています。



一之江名主屋敷
(春江二丁目)

●かつての市川道を軸に、緑豊かなまちなみが広がる江戸川・篠崎

対岸の行徳とともに栄えた旧江戸川の自然堤防の本堤にできた市川道(現篠崎街道)周辺は、篠田堀親水緑道をはじめとした親水緑道により、緑豊かなまちなみが広がっています。



篠田堀親水緑道
(東篠崎一・二丁目付近)

(2) 景観まちづくりの方針

1) 大河川と親水緑道に囲まれた豊かな水と緑の景観

- ・ 空と河川が一体となった新中川や旧江戸川の自然のパノラマ景観を活かします。
- ・ 旧江戸川河川敷など、多様なレクリエーション施設を活かして多世代が憩う景観を守り育てます。
- ・ 篠崎堤やグラウンド等が一体となったにぎわいが生まれるよう、江戸川大橋から江戸川水閘門一帯の水と緑の拠点を育てます。
- ・ 新中川と旧江戸川が合流する今井水門周辺の水と緑の拠点を育てます。
- ・ 新中川と旧江戸川、親水緑道や街路樹、篠崎公園や瑞江葬儀場、江戸川水閘門周辺などの緑の拠点を活かし、人々が集い親しむ水と緑のネットワークを拡充します。



スポーツガーデン
(東篠崎二丁目)



江戸川水閘門(東篠崎町)

2) かつての田園地帯の面影を活かした歴史・文化の景観

- ・ かつて今井の渡しがあったことで多くの人々の往来のあった江戸川三丁目付近の寺社集積地の景観を守り育てます。
- ・ 歌舞伎役者の墓が多く「役者寺」とも言われる大雲寺周辺の趣ある景観を守り育てます。
- ・ 古い江戸川堤防の本堤を街道として使っていた篠崎街道(市川道)などの旧道の歴史を活かします。
- ・ 江戸時代の名主屋敷としての面影を今に伝える貴重な一之江名主屋敷周辺の雰囲気を守り育てます。
- ・ 篠崎水門の桜や江戸川水閘門周辺の資源を活かします。
- ・ 笹だんご行事が行われている八雲神社、今井の渡し跡など、地域内に点在する多くの寺社や石碑、無形民俗文化財等の歴史的・文化的資源を活かします。



浄興寺
(江戸川三丁目)



大雲寺
(西瑞江二丁目)

3) 低層住宅が広がる伸びやかなまちなみの景観

- ・ 地域の玄関口として、人々が交流するにぎわいある瑞江駅周辺のまちなみを育てます。
- ・ 京葉道路や柴又街道など、区の顔として風格あるまちなみを整えます。
- ・ 多くの人が集まる東部フレンドホールや東部事務所などの公共施設は、文化の発信拠点として景観まちづくりに活かします。
- ・ 新中川に架けられた明和橋や、今井水門などの水辺の資源を、地域のランドマークとして景観まちづくりに活かします。



東部フレンドホール
(瑞江二丁目)

4) 水辺のレクリエーションと産業を活かしたにぎわいの景観

- ・ 篠崎三丁目集積する農地や、今井水門周辺に集積する船宿をはじめ、みとらずの稲田、風鈴、造船所など、江戸川らしい貴重な産業を活かした景観まちづくりを進めます。
- ・ 駅周辺だけでなく、道路沿いや団地内などの商店街では、人が集まり、交流する、にぎわいのある景観形成を進めます。



今井水門
(江戸川四丁目)



お江戸投網まつり
(今井水上ステーション付近)

(3) 景観まちづくり資源図

